

# 6.1 魚がのぼりやすい川づくり推進モデル事業とは

6.魚がのぼりやすい川づくり

## ■ 魚がのぼりやすい川づくり推進モデル事業とは

- 堰、床止等河川横断施設について、施設とその周辺の改良、魚道の設置・改良、魚道流量の確保等を計画的、試行的に行い、魚道の遡上環境の改善を積極的に行う
- 平成3年11月に通達

## ■ 魚がのぼりやすい川づくり推進モデル事業対象河川

☆ 指定河川は20河川

☆ 第1次指定は平成5年1月に**太田川**等4河川

☆ 1級水系は12河川





# 6.2太田川における「魚がのぼりやすい川づくり」

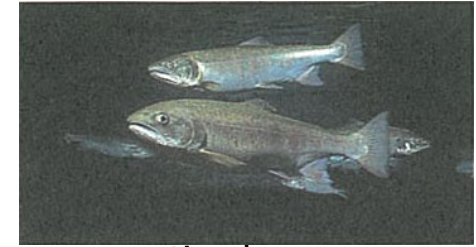
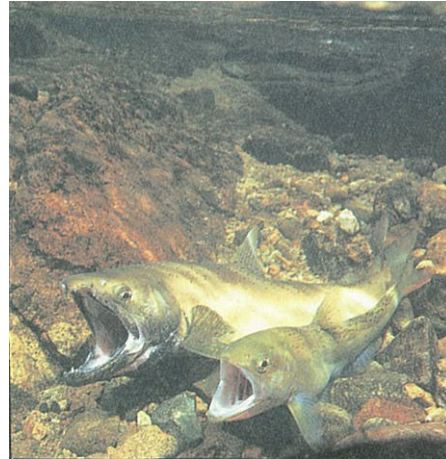
6.魚がのぼりやすい川づくり

現在では、河口から約76km上流にある立岩ダム下流の「鱒溜ダム」まで  
サツキマスが遡上できる

サツキマスは上流に生息しているアマゴの一部が海へ旅立ち40cmほどに成長した魚

秋から翌年の初夏まで沿岸を回遊した後、産卵のため再び川を遡上する

右の写真は太田川上流域でのサツキマスの産卵シーンをカメラでとらえたもの



サツキマス

サツキマスを例に生息可能区域の変化を整理  
河口～約46km  
河口～約76km

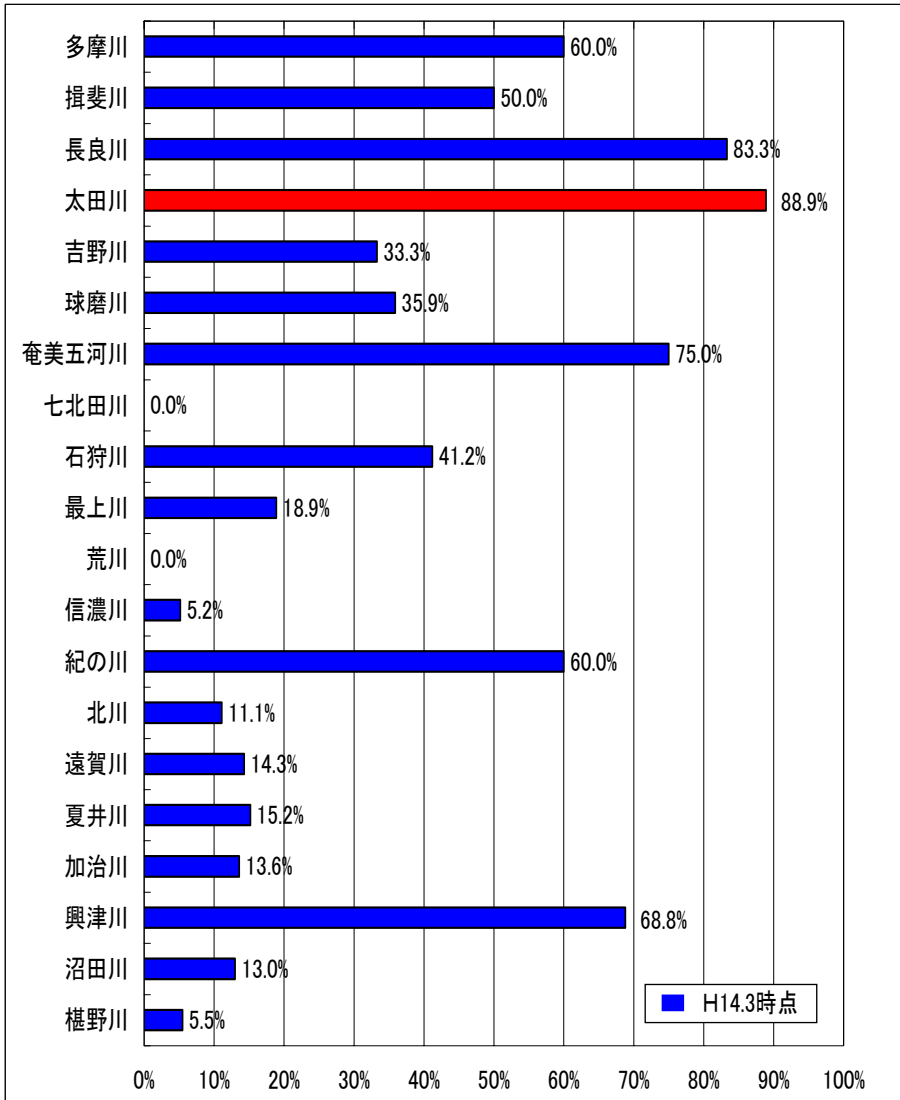


# 6.3魚がのぼりやすい川づくり推進モデルの進捗状況

6.魚がのぼりやすい川づくり

## ○改善がもっとも進む太田川

(改善率89%でトップ:平成14年3月時点)



## ○移動距離から見て進捗が良いのは、多摩川、長良川、太田川

は、多摩川、長良川、太田川

